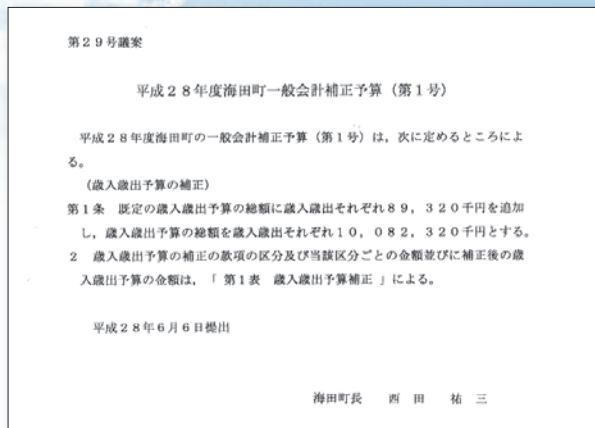




補正予算の適正な計上を



宗像 啓之 議員  
地域密着型老人福祉施設

**Q 重要な事業としての位置づけは**  
**A 第6期介護保険事業計画に位置づけている**

**質問（議員）** 何度かこのことで質問しており、いつも支援・助言を行うと答弁しているが、実際に建物の建設の入札を行うための福祉センターの使用を拒否され、他町で実施することになった。どうなっているのか。

**答弁（福祉保健部長）** 指定管理者の条例解釈の間違いがあった。また、それ以上に町の重要事業としての認識も薄かった。

**Q 6月議会に補正予算は必要か**  
**A 主として4月の人事異動に伴う予算である**

**質問（議員）** 9月議会でも十分間に合うのでは。

**答弁（企画部長）** 通常は可能であるため、今後は十分に検討して補正予算を計上する。



西山 勝子 議員  
第4次産業革命

**質問（議員）** 「日本再興戦略2016」が策定された。「IT教育で第4次産業革命を支える人材育成、教育システムを構築する」とある。教育用WiFiの整備はどうするのか。

**答弁（教育長）** 国の動向を注視し、情報収集を行い、どのような対応が必要か検討を行う。

**質問（議員）** 体験機会の提供にキャラクターが導入されている。派遣要請して

はどうか。

**答弁（教育長）** 本町での活用について検討していく。

**質問（議員）** 2020年から初等中等教育でプログラミング教育が必修化されるが対応は。

**答弁（教育長）** 完全実施に向け、必要な準備を進め、先行して取り組めるものは取り入れる。

- その他質問
- 町内小中学校における非構造部材の耐震化
  - 被災者支援システムの導入を



未来の人材育成



織田幹雄さんに続くアスリートを



崎本 広美 議員  
学区再編

**Q 早急に行うべきでは**  
**A 中学校については年度内に行う**

**質問（議員）** 海田町の将来・未来を見据えた小中学校の通学区割の再編に早急に取り組むべきでは。

**答弁（教育長）** 中学校は学区割りを検討する時期にきており、海田町立学校通学区域審議会に諮問し、年度内に見直しを検討する予定。

**質問（議員）** 海田南小学校の生徒数は他校より多い。大きな宅地開発がこの学区で行われており、今以上に生徒が増える。

**Q 海田総合公園に陸上競技場は配置可能か**  
**答弁（町長）** 第2期整備区域に配置可能か検討するために業務委託を発注した。

小学校も併せて諮問すべきでは。

**答弁（教育長）** 今回は諮問しないが近々行う。



大高下 光信 議員  
食品ロス削減

**質問（議員）** 啓発を進めては。

**答弁（町長）** 食品ロスの削減は、食べ物を大切にするという食育や可燃ごみの減量化の観点から重要なことだと考えている。地域においては、家庭でできる環境にやさしい食事づくりの情報提供に、小・中学校の特別活動や家庭科などの学習の中では、食べ残しの軽減に向けた指導に取り組んでいる。

**質問（議員）** 啓発の方法は。

**答弁（町長）** 町の9月広報に、家庭や外食での食品ロス削減に関する記事を掲載した。今後も地域や小・中学校はもちろんのこと、町広報誌やホームページなどでも啓発を行っていく。また、商工会に対し、他市町で実施されている食品ロスの削減に向けての取り組みなどを紹介する。



残さず食べてムダをなくそう！